

河川内にあるゴミ類は、洪水時に治水上の支障となるばかりでなく、河川の水質悪化の一因ともなっています。また、それらが海域に漂着した場合には、航路や漁場に悪影響を及ぼすことが懸念されます。

このため、県内の各建設事務所では、7月の河川愛護月間の実施にあわせ、毎年「流木・粗大ゴミ対策の統一行動」を実施しており、伊勢建設事務所では7月16日（火）に一級河川五十鈴川において統一行動を実施しました。

【実施内容】

日時	令和元年7月16日（火） 9時00分～11時00分
場所	一級河川五十鈴川（伊勢市二見町溝口地内）
内容	河川内の流木・粗大ゴミ収集作業
参加者	16人

